

自動給餌 及び 防鳥用 船舶ロボット

概要

季節や天候に関わらず水辺作業を人手で行う必要があるという現場課題に対し、自律移動型船舶ロボットに給餌器や防鳥システムなどを組み合わせたシステムを提供し、労働時間や養殖場の被害を大幅に削減。例えば、給餌ポイントまで船舶ロボットが移動し、船舶ロボットに搭載した自動給餌機との連動による散布の実施や、散布しながらの自律航行が可能。

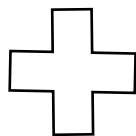
【特徴】

- 遠隔操作や自律移動が可能な船舶に、給餌器や防鳥システムを取り付けたロボット船
- 遠隔操作を記録・再生する方式により、複雑な設定を行わずに、自律移動や自動給餌が可能
- 養殖場への設置工事や、船舶免許、船体検査は不要で、どこでも、どなたでも簡単にご使用可能

導入効果

- 養殖場での給餌作業を代替して、従業員の労働時間を大幅に削減
- 鳥の追い払いを行い、食害や病原菌の持ち込みを防ぎ、養殖場の被害を大幅に軽減

【船舶ロボット】



【防鳥システム】



【主な仕様】

全長/全幅 : 2.5 × 1.2 [m]
 最大積載量 : 150 [kg]
 最大速度 : 4 [knot]
 動作時間 : 4[h] (バッテリーのみ)
 80[h] (発電機併用)
 動作環境 : 0 ~ 40 [°C]

【主な仕様】

操作方法 : 電源スイッチのみ
 (船舶ロボットとの連携可能)
 動作時間 : 連続3~5日程度
 (船舶ロボットからの電気供給可能)
 寸法 : 約25cm × 15cm × 15cm

○対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

○該当するニーズ

項目	内水面漁業 (99) その他
技術ニーズ	鳥獣害対策
具体的なニーズの内容	ドローンによるカワウ、サギ類の自動追い払い技術や画像解析による自動威嚇システムの開発

○開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	○ (防鳥システム)
一般販売中	○ (船舶ロボット)
その他	

☎連絡先
 炎重工株式会社
 TEL 019-618-3408
 FAX 019-618-3408
<https://www.hmrc.co.jp/>
info@hmrc.co.jp

